

目 次

◇巻 頭 言 第 24 回学術大会◇	溝 部 俊 樹	1
◇総 説◇		
臨床応用前夜となった iPS 細胞による心臓再生医療の今後の展開	相 馬 雄 輔・他	3
肺高血圧症の病態と周術期管理の要点	佐 藤 徹	9
米国麻酔科専門医教育システム：ピッツバーグ大学医療センター麻酔科レジデンシーの実際から	酒 井 哲 郎	17
◇講 座◇		
術後神経・認知機能異常の新たな展開	河 野 崇	27
◇原 著◇		
ハプトグロビン投与と人工心肺後急性腎障害の関連についての検討：傾向スコアマッチング解析	鷹 架 健 一・他	35
冠動脈血行再建術後の心房細動発症因子に関する検討	浅 野 麻 由・他	41
重症僧帽弁狭窄症患者の僧帽弁置換術において術前の肺高血圧が周術期および遠隔期死亡率に及ぼす影響	杉 本 健三郎・他	49
経カテーテル的大動脈弁置換術（TAVR）術後に非心臓手術を施行された 5 例の検討	山 下 敦・他	55
◇症 例 報 告◇		
経カテーテル大動脈弁留置術（心尖部アプローチ）後に発症した左室仮性瘤を経カテーテル的に 治療した症例の麻酔経験	加 澤 昌 広・他	61
著明な血尿を呈した腹部大動脈瘤下大静脈穿破の一例	長 濱 志 帆・他	67
寒冷凝集素陽性患者に常温人工心肺下で 2 弁置換を行った 1 例	河 野 麻衣子・他	71
術後大動脈弁狭窄に対して経食道心エコーによる術中診断が術式を変えた大動脈縮窄複合根治術後患児の 1 例	渡 邊 文 雄・他	75
声門下狭窄患者に対して一期的に気管切開術と冠動脈バイパス術を行った麻酔経験	宜野座 到・他	79
心臓傍神経節腫瘍に対する心拍動下腫瘍切除術の麻酔経験	水 津 悠・他	85
多発外傷を伴う胸部大動脈損傷に対して待機的ステントグラフト術を施行した一例	菊 地 紘 彰・他	91
オフポンプ冠動脈バイパス術中に肺動脈空気塞栓症を来した一症例	上 田 陽 子・他	95
心房細動手術で診断に苦慮した左心耳内血栓の 1 例	藤 井 範 子・他	101
僧帽弁置換術後に温存された僧帽弁前尖による左室流出路狭窄がおり、翌日に再手術となった症例	竹 下 淳・他	105
全身麻酔導入後に発症した Kounis 症候群の一例	中 野 雄 介・他	111
心臓手術後に片側上肢の挙上困難を呈し、第 5 頸神経障害が疑われた 2 症例	南 絵里子・他	119
CT ガイド下肺生検により脳・冠動脈空気塞栓症を生じた一例	棚 平 千代子・他	123
Cantrell 症候群に合併した大動脈縮窄複合に対する Norwood 手術の一例	坂 井 俊 朗・他	127
胸腹部大動脈瘤手術時の脳脊髄液ドレナージ後に生じた硬膜穿刺後頭痛に対し無水カフェインを 投与した 8 症例	法 華 真 衣・他	131

全弓部大動脈置換術中に pseudo-coarctation と気道閉塞をきたした Kommerell 憩室と右大動脈弓を 持つ患者の 1 症例	日 高 淳 介・他	135
妊娠 20 週で発症した大動脈解離に対する Bentall 手術の周術期管理	浅 野 優・他	141
多血症を合併したオスラー病症例に対する脳死肺移植の麻酔経験	後 藤 渉・他	147
心臓電気生理学的検査を用いて評価した洞結節および房室間伝導に対するデクスメトミジンの影響	下 岡 真 衣・他	153
術中経食道心エコーで卵円孔を介して右房から左房に連続した血栓を認めた 1 例	豊 田 有 加 里・他	161
大腿動脈送血で逆行性大動脈解離を起こし人工心肺離脱に外腸骨動脈ステントが有効であった一例	古 曾 部 和 彦・他	167
巨大心臓腫瘍に対する経静脈的ペースメーカー植え込み術において、経食道心エコーが術中麻酔管理と リード留置に有用であった一例	高 倉 将 司・他	173
人工心肺離脱後に生じた急性大動脈解離の診断に経食道心エコーと大動脈直達エコーを使用した一例	六 角 由 紀	179
解離性大動脈瘤食道穿破の出血に対し Sengstaken-Blakemore tube (S-B tube) が有用であった一例	竹 田 峰 子・他	183
◇レ タ ー◇		
日本心臓血管麻酔学会第 24 回学術大会		
CVSAP3 学会合同シンポジウム		
体外循環への緊急 conversion：対処とその備えについて考える	小 出 康 弘	189
「セボフルランは心保護作用を持つ非アシル化グレリンの分泌を促進し、虚血再灌流傷害の軽減に 関与する」の藤田昌雄賞受賞について	澤 下 泰 明	191
日本心臓血管麻酔学会誌投稿規定		i
一般社団法人日本心臓血管麻酔学会定款・細則		vi
日本心臓血管麻酔学会役員・委員会		xxxii
◇会告◇第 25 回日本心臓血管麻酔学会学術大会		xxxvii
◇会告◇第 26 回日本心臓血管麻酔学会学術大会		xl
past&future		
編集後記	江 木 盛 時	193